

# まちを支える

～坂城町を誇りに思い～

## 坂木宿ふれあいボランティアガイドクラブ

皆さんは、今住んでいる坂城町をどの程度御存知でしょうか？ほとんど知らないという人が多いのではないのでしょうか。

今年、私達は発足してからちょうど10年節目の年にあたり、記念誌を発刊しました。クラブの名称にもある通り、坂木宿・主に江戸

時代を中心に坂城町の歴史を案内し、坂城町の素晴らしさを内外に発信しております。

江戸幕府は五街道をつくったあと、重要な幹線として北国街道をつくりました。その後、家光の時代になり参勤交代が行われる様になると加賀百万石の殿様が定宿(約7割)泊まった(にしたとい

う程で、2千人から多い時は3千人が泊まったという事です。宿場は約120軒の旅籠(旅館)を連ね、北国街道でも屈指の宿場町で隆盛を極めました。その後、養蚕、りんご、ぶどう、工業の町として発展、常に業界をリードしてきました。



町内を案内

その為、家を造り変え旅籠はほとんど残っておりませんが、大門町、新町、立町、横町と直角に曲がる街道の遺構だけは残されており、それを中心に住時を偲びながら案内をしております。

常に時代をリードしてきた坂城町を誇りに思い、1人でも多くの人が坂城を訪れてもらい、来て良かったと言われる様、頑張つて参ります。

(小宮山正雄)

## つれづれに

早いもので今年も残すところ3ヶ月を切った。こんなことを言えば、まだ3ヶ月もあるではないかと笑われてしまうかもしれない。

今年2月にロシアによるウクライナへの軍事侵攻があったが今もその終わりは見えない。そして、参議院選挙期間中の7月、安倍元首相が銃撃されなくなった。「信じられない」「ありえない」という思いである。

一方、大リーグでは大谷翔平選手、日本のプロ野球では村上宗隆選手の活躍など喜ばしいニュースもあった。

今年も新型コロナウイルス感染症の話題が多かった年。これからの3ヶ月は少しでも明るいニュースが多くなることを期待したい。

(山城 峻二)

発行責任者 議長  
議会報編集委員会

委員長 小宮山定彦  
副委員長 大森 茂彦  
委員 山城 峻一  
吉川まゆみ  
柁津 明子  
大日向進也